

竜中だより

校訓 自律 協力 創造 勤勉

NO. 12

令和4年12月1日発行



学校ホームページ



<http://ryuyo-j.city-wata.ed.jp/>

総合的な学習の時間 「志をもち、志を実現する」

本校の学校教育目標は「未来を切り拓く 心豊かな生徒の育成 ～持続可能な社会の担い手を育む～」です。これから生徒たちが歩いていく社会は、10年先、20年先はどのようになっていくのか、未来を予測することは難しいことです。だからこそ、自らが志をもち、未来を切り拓いていく力を身に付けてほしいと願っています。総合的な学習の時間では、「志をもち 志を実現する」をテーマに、学年ごとに体験活動や探究活動を通して、様々な人や考えに接し、自身の生き方・志を考える活動を行っています。その様子を紹介します。

【3年生『志の実現のために行動する』】

SDGs についての探究活動を行いました。自分たちにできることは何かを考えました。



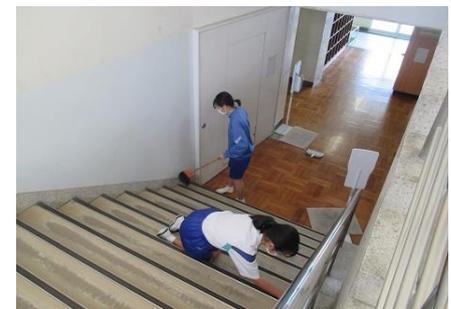
【1年生『志の大切さに気づく』】

オリンピック・パラリンピックレガシー教育講演会を行いました。陸上競技の10種競技のロンドン・リオデジャネイロの2度のオリンピック代表（リオでは開会式で日本選手団の旗手を務められました）右代啓祐さんの講演を聞き、夢をもつことや挑戦することの大切さなどを学びました。実技も披露してくださり、オリンピックの凄さに生徒も驚いていました。



後期から「縦割り清掃」に取り組んでいます

竜洋中の自慢でもある清掃活動。校内のそれぞれの場所で、10分間の清掃時間に黙々と取り組んでいます。後期からは、特別教室などで「縦割り清掃」を取り入れ、1年生から3年生までが1つのグループで清掃に取り組んでいます。先輩の姿を見て後輩が学ぶ。竜洋中のよき伝統をつないでいきたいと思ひます。



《竜洋中学校を支えてくれている職員の紹介》

竜洋中学校には、「教員」以外に、生徒たちのために、学校のために、支えていただいている職員がいます。その方たちを紹介します。（昨年度も紹介しましたが、今年度も紹介します）

【『学校用務員』の天野さん】

用務員の天野さんは、校内の環境整備、施設の修繕など、学校の雑務を一手に引き受けてくださっています。グラウンドの草木や校地のマキ囲いなど、常に整備してくれているおかげで、1年中、竜洋中がきれいです。とても気さくな天野さんなので、生徒にも人気です。

【『コミュニティ・スクール・ディレクター』の木村さん】

CSDの木村さんは、学校と地域とのつながりには欠かせない存在です。総合的な学習の時間の、未来授業や職業体験（2年）、SDGsの探究活動（3年）、職業従事者と語る会（1年）、食育講座などの活動をコーディネートしてくださっています。大交流会でのボランティア募集も行っていました。アイデア豊富で顔の広い木村さんのおかげで、生徒たちの活動がより充実しています。

【『スクール・サポート・スタッフ』の庄古さん、市川さん】

SSSの庄古さんと市川さんは、教員の仕事をサポートしてくださっています。直接生徒に関わることはありませんが、おたよりやプリントの印刷、手すり等の消毒、消毒薬の補充など、細かなことにも気を配ってくれています。おかげで、私たち教員の時間的なゆとりが生まれ、生徒と向き合うことができています。

【『教育支援員』の鈴木さん、平野さん、『学び方サポーター』の磯部さん】

教育支援員の鈴木さんと平野さん、学び方サポーターの磯部さんは、授業で教室に入り、個別に生徒の学習を支援してくださっています。また、気持ちが悪くない生徒に寄り添って対応してくださっています。生徒も分からないところを聞いたり、一緒に活動したりでき、学習内容の理解や意欲の向上につながっています。

【『心の教室相談員』の佐伯さん】

本校には、気持ちが悪くなかったり悩みを抱えていたりして教室に入れないう生徒が学校生活を送るために「心の教室」があります。心の教室相談員の佐伯さんは、そのような生徒に寄り添い、心の教室と一緒に学習をしたり、相談に乗ったりしてくださり、生徒の心の安定につながっています。

【『特別支援教育充実支援員』の小島さん】

特別支援教育充実支援員の小島さんは、特別支援学級に入り、生徒の学習を支援したり、一緒に作業をしたりしてくださっています。今まで以上に生徒一人一人にきめ細かな支援が届くようになり、より充実した特別支援学級の活動ができています。

【『スクールカウンセラー』の藤井さん】

スクールカウンセラーの藤井さんは、悩みを抱える生徒の相談を親身になって聞き、アドバイスしてくださっています。保護者の相談にも対応しています。藤井さんに話を聞いてもらうことで、悩みを抱える生徒の心の安定につながっています。

【『スクールソーシャルワーカー』の松本さん】

スクールソーシャルワーカーの松本さんは、福祉的な視点から、困っている生徒や家庭にどのような支援が有効かを教員とともに考えてくださっています。生徒や保護者と面談をして話を聞いたりアドバイスしたりしています。教員とは違った視点で支援のアドバイスをいただき、生徒の安定した学校生活につながっています。

【『図書支援員』の奥村さん】

図書支援員の奥村さんは、司書として、図書室の本の選定や管理、良書の紹介、掲示等、図書室が充実するようにしてくださっています。本校では昼休みに図書室を利用する生徒も多いです。奥村さんのおかげで、生徒が本に親しむ気持ちの向上につながっています。

【『外国人相談員』の袴田さん、大庭さん】

外国人支援員の袴田さんと大庭さんは、外国籍の生徒や保護者への通訳や相談をしてくださっています。お二人のおかげで、保護者との連絡や面談など、スムーズに行うことができている。

【『ALT』のマイケルさん】

ALTのマイケルさんは、英語の授業で、生徒たちに英語でのコミュニケーションを指導してくださっています。とても気さくなマイケルさんは、生徒とコミュニケーションをとるのが大好きです。たくさん英語で話しかけ、英語に触れていってほしいと思います。

竜洋中では、全職員で、生徒たちの学校生活充実のために努めています。